

U18 北海道フロック代表に選出

8月の全国大会出場

声別高ラグビー部の4選手 松浦顧問は監督として

【声別】声別高ラグビー部(小野晴也キヤプテン・10人)の3年生4人が、U18の北海道フロック代表選手に選出された。4人は、8月に長野県で開催される「COBELOOOP2024 第20回高校合同チームラグビーフットボール大会」に出場する。声別高から4人が選ばれるのは初めて。松浦新顧問は「選出された4人は、北海道の中核で頑張っているのを期待したい」と話している。

代表に選ばれたのは、キヤプテンの小野くん(ナンバーエイト)、吉田穂くん(ランカー)、高員悠聖くん(スクラムハーブ)、片山雅くん(センター)。同校の松浦

新顧問も北海道フロックの監督として出場する。

4人は、5月5、6



日に帯広で開催された「北海道高等学校合同チームラグビーフットボール大会(関東ラグビーフットボール協会主催)に出場。全道からU18の選手66人が参加し、トーナメント戦で順位を決定した。4人は4試合に出場し

て、全国大会の出場選手23人に選ばれた。

同校は4年前から部員(最低15人)が足りないため、富良野や旭川の高校と合同チームを組んで出場。全国大会の選抜は、コロナ過で中止になり、同校は2年ぶりに出場した。

小野くんは「フントライします」、吉田くんは「同校ラグビー部の思いを背負って、頑張ってきます」高員くんは「試合で自立していきます」、片山くんは「声別高の名前を背負

って全国レベルで活躍します」と、それぞれ健闘を誓っている。

松浦顧問は「入部した4人はポテンシャルが高く、大いに期待したい」と監督としての采配にも力が入る。

全国大会は、8月1日から3日まで長野県上田市で東日本の9チームが出場。優勝校は東日本代表として西日本代表と対戦する。

【鈴木宗司】